





∲ Vol.**21** 夹 孝 ඎ

令和2年 新年あけましておめでとうございます。



福井県合気道連盟 第2回講習会

(公財)合気会 令和 2 年度 年間スケジュール				
月 日	行事内容	場所		
1月11日(土)	全国道場・団体連絡会議	合気道本部道場		
	新年賀詞交換会	京王プラザホテル		
1月12日(日)	合気会鏡開き式	合気道本部道場		
2月15日(土)~16日(日)	中学校武道授業指導法研究事業	日本武道館研修センター		
4月25日(土)	開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会	合気道本部道場		
4月29日(水)	合気神社例大祭	合気神社		
5月16日(土)	第 58 回 全日本合気道演武大会	高崎アリーナ		
8月 1日(土)	第 19 回 全国高等学校合気道演武大会	愛知県武道館		
8月19日(水)~20日(木)	学校合気道実技指導者講習会	合気道本部道場		
9月26日(土)~10月4日(日)	第 13 回 国際合気道大会	オリンピック記念青少年総合センター		
11月 6日(金)~8日(日)	第 8 回 全国合気道指導者研修会	日本武道館研修センター		
11月28日(土)	第 60 回 全国学生合気道演武大会	日本武道館		

全日本合気道連盟 令和 2 年度 年間スケジュール				
月日	行 事 内 容	場所		
1月11日(土)	常任理事会、理事会	合気道本部道場		
4月21日(火)	常任理事会	合気道本部道場		
5月15日(金)	常任理事会、理事会、評議員会	高崎アリーナ		
5月16日(土)	第 58 回全日本合気道演武大会	高崎アリーナ		
7月 予 定	常任理事会	合気道本部道場		
9月 予 定	常任理事会	合気道本部道場		
10月 3(土)	第 18 回全日本合気道連盟講習会	オリンピック記念青少年総合センター		
12月 8(火)	常任理事会	合気道本部道場		

都 道 府 県 合 気 道 連 盟 周 年 行 事				
団 体 名	行事内容	期日	場所	
新潟県合気道連盟	新潟県合気道連盟創立 30 周年	5月30日(土)	鳥屋野総合体育館演武場(新潟市)	
長崎県合気道連盟	長崎県合気道連盟創立 10 周年	秋の予定	未定	

とお見舞を申し上げます。

お陰様を持ちまして全日本合気

改選の年でありました。新しく見識 ただき、心から感謝する次第であり 昨年、全日本合気道連盟は役員

また、都道府県合気道連盟の皆様

には日頃より全日本合気道連盟の

諸事業に対してご協力、ご支援をい

心から厚く御礼を申し上げます。 のご指導があったからであります。

を御家族の皆様とご一緒に、お健や す。被災された皆様に心からお悔み どが立っていない地域が沢山ありま 影響を受けました。今だに復旧の目 かにお迎えの事と御慶び申し上げ 皆々様におかれましては新しい年 新年明けましておめでとうござい 昨年は日本各地で大きな台風の

研修会を初めとした事業に対して

積極的に取り組んでまいりたいと考

た。今年も各地区連盟と連携して これまでにない顔ぶれが揃いまし

演武大会、講習会、地域社会指導者

総合センターで一週間にわたって開 京・代々木のオリンピック記念青少年 えています。 第十三回国際合気道大会」が東 特に今年は九月二十六日(土)から



全日本合気道連盟 理事長 尾 﨑

晌;

のある理事、監事が就任しました。

の高崎アリーナを舞台にくりひろげ げ、新年のご挨拶とさせていただき のご指導をいただきながら対応して 気会の最も大きな催事であります。 されるこの二大イベントは、(公財)合 られます。オリンピックイヤーに開催 本合気道演武大会」は群馬高崎市 催されます。また、「第五十八回全日 様のご活躍を心からご祈念申し上 会の益々の発展と、各地区連盟の皆 まいりたいと考えております。 全日本合気道連盟は(公財)合気会 年頭にあたりまして(公財)合気

め(公財)合気会の皆様、師範の皆様

る事が出来ました。これもひとえに 道連盟は大過なく新しい年を迎え

合気道道主・植芝守央先生をはじ

年 9 御 挨 拶

新

熟透

茨城ゆめ国体デモ」で演武会

体育大会「いきいき茨城ゆめ国体二〇一九 天皇陛下御即位記念第七十四回国民

日本スポーツ協会・文 を設営し、開催された。 間市主管:茨城県合気 部科学省・茨城県・笠 場の敷地内に特設会場 ポーツ合気道」が八月 **デモンストレーションス** (主催:公益財団法人 一十五日、茨城支部道

ます」と歓迎の挨拶を を心から御礼申し上げ 大会が開催できること ていただき、本日の演武 大勢の方々にも参加し 道関係者はもとより、 長山口伸樹笠間市長が 県内外、海外の合気 開会式で大会名誉会

芝守央道主が「茨城国 体の中で、合気道の演武 会が茨城支部道場の敷 道連盟会長に続いて植 常井洋治茨城県合気

ます。現在、合気道は世界百四十の国と地 地で開催されることをとても嬉しく思い

に包まれた。 火し、会場は厳かな雰囲気 市長が、笠間稲荷の献燈 間には植芝道主、山口笠間 武を行った。一部と二部の 移り、約六百五十名が演 祭で採火した歴史と伝統の かさまの火」を篝火に点 開会式終了後演武会に

は締めくくられた。 道主の総合演武で本大会 演武大会の最後は植芝

域に広まっています。昭和三十六年に開 植芝盛平翁がハワイへ旅立つ時に、銀の架

いと思います」と挨拶され ちを持ち、一期一会の念を 出来ます事に感謝の気持 ような素晴らしい大会が る皆様方は、この地でこの ります。今日演武をされ しつつあると私は感じてお た。まさにその流れが実現 という信念を語られまし を平和な国々にしていく 道の和合の心で導き、世界 け橋を世界にかけて合気 持って演武に臨んで頂きた

(本部道場指導部指導員

里舘

潤

連盟

四十五周年 第九回 演武士

盟会長が、演武大会の参加者に感謝の意 を述べた。続いて小林師範より前回のI お願いを述べ、「演武大会の開催につきま 五十八回全日本合気道演武大会の協力の AF国際大会の協力への謝辞、来年の第 道場において開催された。 を招いて、群馬県総合スポーツセンター武 して誠におめでとうございます。本日の演 一十二日、小林幸光本部道場指導部師範 開会式では湯浅康平群馬県合気道 群馬県合気道連盟演武大会は、九月

荒井俊幸群馬県合気道連盟名誉会長の 武が行われた。小林師範による演武の後 に、日頃の稽古の成果を存分に思わせる演 え約百二十名の参加があった。各道場とも 合演武で大会は締めくくられた。 演武には加盟十二団体と大学二校を加

が行われ盛会のうちに終了した。 演武大会終了後は、場所を移し、祝賀会



知県 連盟

創立四十周年記念大会

知県立武道館で行われました。 先生をお迎えし、十月六日に高知市の高 武大会(主催全日本合気道連盟、高知県 高知県合気道連盟創立四十周年記念演 合気道連盟)は、合気道道主・植芝守央 第十七回全日本合気道連盟講習会・

もご祝辞をいただきました。 会議員、海治甲太郎高知市議会議員から ただきました。続いて、西内隆純高知県議 することを願っていますというご挨拶をい 良い形で次の世代へつながっていくよう発展 の功績に触れられ、合気道の素晴らしさが 盟は、初代支部長である故佐柳孝一師範 事長が挨拶。道主からは、高知県合気道連 紀県連盟会長、尾晌全日本合気道連盟理 開会式では、主催者を代表して岩目

た。閉会の辞は松村俊典理事長が行いま 尾崎正直知事からご祝辞をいただきまし はご多用の中をご出席くださった高知県 ました。会場を移して行われた祝賀会で に植芝守央道主による総合演武が行われ 連盟会長の岩目師範の演武と続き、最後 国各県からの参加団体の演武があり、県 が開催されました。高知県内及び中国・四 の主催による創立四十周年記念演武大会 の道友が参加しました。休憩の後、県連盟 道主による特別講習会には、約百五十名

(高知県合気道連盟 橋本耕一)



連盟

創立六十周年記念演武士

リームスタジアムで開催された。主催は青 澤勇人本部道場指導部師範にお越しい ただき、十月十二日、青森市のみちぎんド 青森県合気道六十周年演武大会は、大

盟(田邊孝美会 長)。東北合気道 森県合気道連 誓いを新たにし 年を祝いつつ、一 が参加し、節目の 内外から約百人 連盟の役員、道 層の発展へ向け 友を含め青森県

昭 気 和 道 の り青森市で稽古 の同好の士によ の指導の下、数名 の高弟であった 開祖植芝盛平翁 白田林二郎師範 (一九五九年)、 青 森県の 一十四年 歴史 は

が始まった。昭和五十六年(一九八一年)に は青森県合気道連盟が発足。現在は大学 やカルチャーセンターを含め十四の道場で 合わせて約二百人が稽古に励んでいる。

> 東北合気道連盟の日高浩会長など東北各 内各道場が日ごろの稽古の成果を披露。 邊会長、米谷恵司理事長をはじめ青森県 演武大会では、青森県合気道連盟の田

われた。 県の代表による 招待者演武も行

迎えたことにつ 会も開催した。 で、式典と祝賀 森市内のホテル だ。十二日は青 などについて学ん 身投げ、呼吸法 の対応、一教、入 入身、横面打ちへ たちが体の転換、 により、参加者 導部師範の指導 大澤本部道場指 講習会では 六十周年を

は、社会生活の中に生きています。世界平 いて、田邊会長は る合気道の精神 「和の武道であ



へ一層力を入れていきたい」と述べられた。 和へとつながっていく。今後も合気道の普及 (青森県合気道連盟 米谷恵司

熟透

芝本部道場長に よる二時間の一

午後からは植

び基本技を中心 の基本動作およ 体捌き、膝行など 稽古は受け身や 共に汗を流した。 仲間との稽古で きない他の道場の れ合うことので に参加し、普段触 少年少女が稽古

に行われた。

愛知県 連盟

講

習

会

令和元年度愛知県合気道連盟講習会

て行われた。 場長をお招きし 植芝充央本部道

午前は一時間

が十月六日、愛知県立武道館大道場にて 長が挨拶。つづいて植芝本部道場長より挨 開会式では主催者を代表して澤田俊晴

行った。参加者 は初心者から有 心として指導を は転換、入身、 芝本部道場長 基本動作を中 転身、呼吸法の 会が行われ、植

を移して行われ り組んだ。講習 た懇親会には約

福井県 第二回福井県合気道連盟の講習会が十

第一

講

習

拶をいただきま 拶、加藤一登名 議院議員が挨 て大塚耕平参 古屋市議会委 した。来賓とし 議員が紹介され その後講習 同熱心に稽古しました。 加者にて開催されました。

の中学生以下の

行った。約八十名 指導員が指導を 本部道場指導部 行われ、松村光 の少年講習会が

本を再確認し ながら稽古に取 段者まで皆基 会終了後、場所 ました。 影を行い、県内外の道友との交流を楽しみ にて、懇親会を行いました。 講習会後は場所を移し同市の鎌仁別荘 稽古後には入江師範を囲んでの写真撮

連盟

感謝いたします。 業が成功裡に開催でき、入江師範に深く **令和最初の福井県合気道連盟としての事** 好評に終わりました前回に引き続き、 (愛結会・武生道場 山木康弘



団体、総勢約四百名の参加者が集まった。 般講習会が行われた。県内、県外から百二

百十名が参加し、盛会のうちに終了した。 (本部道場指導部指導員 中村仁美)

連盟

地域社会指導者研修

き、県営富山武道館で開催された。 栗林孝典師範と松村光指導員にお越し戴 日、中央講師として本部道場指導部から 導者研修会が十月十九日と二十日の両

坂本龍治副理事 気道連盟から、 として富山県合 また、地方講師 名が受講した。 加頂き、六十四 隣五県からも参 研修会には近

道連盟は、発足 な技法の習得、 合気道の普遍的 団体間の親睦、 時の方針とした、 た。富山県合気 事が指導を行っ 長と上島政則理

会となった。折しも今年度において県内中 で九回目の研修 応を念頭に今回 学校武道への対

て行く事となっている。 学校の「モデル授業」への相談があり、講習 会の開催や外部指導者派遣について協力し 研修会で中央講師の栗林師範は、いろん

和元年度富山県地域社会合気道指 は受けの役割、「取り」は取りとしての役 を認識した上で、お互いが合気道の基本動 な団体が普段とは違う環境下であること 作や技を通して、相手を思いやり、「受け

割を意識しながら、掴んでいる手や触れて

崩す方法を説明 いる箇所を有効 に使って、相手を

行った。 手とのつながりの 取りと片手取り 活かして実技を れぞれ持ち味を 大切さについて、そ での基本技を相 上島講師は諸手 指導法で丁寧に、 取りの技を奥深い 本講師は、座技の |面打ち及び肩 地方講師の

で栗林師範がお 今回の研修会

話をされたように、合気道への興味や稽古 き、多くの人々と共有化できる様努めて行 後の満足感が沸くような技術を更に磨

0

(富山県合気道連盟理事長 島 恵司)

連點

地域社会武道指導者研修

務めた。 郡山城ホール武道場で行われ、十八団体か 部教授が中央講師としてまた、窪田育弘 司奈良県立橿原公苑長、冷水照夫和歌山 ら百六十三名が参加した。来賓には、乾哲 ら二十日まで、奈良県大和郡山市のやまと 良県合気道連盟副理事長が地元講師 奈良県合気道連盟会長及び田中利明奈 部道場指導員、立木国際武道大学体育学 江嘉信本部道場指導部師範、鈴木昂平本 洋子京都府連理事長が臨席。研修会は入 県理事長、木村二郎大阪府連理事長、岡本 社会武道指導者研修会は、十月十九日か 令和元年度奈良県(大和郡山市)地域 を

は「心と身体の使い方」、田中副理事長は を進めた。 見る事」「観る事」をテーマに実技指 入江師範は基本技を中心に、窪田会長

熱中症予防」の講義を行った。 また、立木教授が「頭部外傷予防」

力を合わせて尽力していきたい。 たが、二回目の開催に向けて連盟役員 研修会で、運営において不慣れな点もあっ 今回奈良県で初めての地域社会指導者 一同

(奈良県合気道連盟 中沼十四男)



会熟适

重県連盟

設立十周年記念特別講習会

た。 シター(サオリーナ)において開催されまし 道主をお招きして津市産業・スポーツセ 別講習会は、十一月三日、植芝守央合気道 三重県合気道連盟設立十周年記念特

を加しました。 参加しました。 参加しました。 参加しました。

講習会に先立ち

道主先生より「合気地道に重ね、和合の地道に重ね、和合の地道です。現在合気は国内外百四十を超える国と地域を超える国と地域

まり、輪を充実させてゆく活動は大いに意見合気道連盟のように地域の道場がまとならないと思います。その意味でも、三重日本国内をしっかりと充実させなければ気道の輪が広がっていく中、これまで以上に方々が修行されております。このように合

ただきました。

教授いただきました。
特別講習会は、転換法に始まり、また技

その後も第一教、四方投げ、小手返し等

の基礎・基本の技を立法、座法など方を立法、座法など方れ、技と技が繋がってれ、技と技が繋がっていること、技の動きば変化に対応できる応用的な技にもる応用のな技にも

道主先生にご指 等を賜る機会を得 ることができ、日常 では顔を合わ はることのない他府

上で大きな励みとなりました。たことは参加者一同、今後切磋琢磨するたことは参加者一同、今後切磋琢磨する

(三重県合気道連盟事務局 増井一彦)

....

移し、ねんりんピック「合気道・弓道交流

和歌山県 連盟

ねんりんピンク和歌山大田辺市盛平翁顕彰事業

回全国健康福祉祭和歌山大会ねんりん辺市にて行われた。また併せて、第三十二十一月九日から十日にかけて和歌山県田盛平翁の故郷を訪ねて」(主催田辺市)は盛平翁の故郷を訪ねて」(主催田辺市)は

センターにて行わ 精導員による指 指導員による指 が小山雄二 を がら少年部の を がら少年部の

特別講習会が行 央合 気 道 道 主時半から植芝守

講習会終了後、紀南文化会館に会場を心に幅広い地域から百六十三名が参加しわれた。和歌山県をはじめ関西地区を中

囲んでの交流会が行われた。大会開始式」が行われた。その後、道主を

主夫妻をはじめ参加者が焼香し、法要後寺の高山寺で行われた。読経の中、植芝道十日は植芝盛平翁を偲ぶ会が開祖菩提

誕の地であります 思っております」と さっているからだと 理解を示してくだ 道に対し、大変なご 田辺市の方が合気 田辺市長をはじめ、 す。これは真砂充敏 れしく思っておりま ますことを大変う 田辺市で開催され 交流大会が開祖生 主より、「合気道の が行われた。植芝道 ク合気道交流大会_ より「ねんりんピッ に墓参りした。 挨拶があった。 その後、十二時半

観光し、全日程を無事終了した。
ツアーの参加者はその後、田辺市市内をて、植芝道主の総合演武で無事閉会した。
者が演武を行った。大会の締めくくりとし



研 道



開催された。 ンター(千葉県勝浦市)にて 三日まで日本武道館研修セ 者研修会は十一月一日から 第七回全国合気道指導

行われ7年目を迎えた。 充実に資することを趣旨に 校における合気道の指導の する実技と講義を行い、学 おける合気道の指導法に関 特別講師に植芝守央道

者六十八名が参集した。 国の都道府県より連盟関係 え、保健体育科教員六名、全 師に梅津翔同指導員を迎 範、日野皓正同指導員、助講 場指導部師範、森智洋同師 会常務理事、金澤威本部道 理事長、林典夫(公財)合気 尾崎晌全日本合気道連盟 東京学芸大学非常勤講師、 大学体育学部教授、川城健 准教授、立木幸敏国際武道 道大学体育学部体育学科 主、講師に笠原政志国際武

武道館理事・事務局長より 続いて三藤芳生(公財)日本 と思っております」と挨拶。 が私どもの役目ではないか 取れるよう整えていくこと 要請があった場合に対応を 導者の方々には外部指導の ご理解をいただき、地域の指 科の教員の方々に合気道の のになっています。保健体育 とに本研修会が充実したも 植芝道主が「回を重ねるご 本研修会の目的は指導者 開講式では主催者として

この研修会は学校教育に の質、指導力を向上させてい

講義・稽古で始まった。 教授による「指導現場にお 研修会は植芝道主による 続いて笠原准教授、立木

学校武道授業に即した技法 説明が行われた。 員と学校関係者を対象に中 法が行われ、保健体育科教

は尾崎理事長の司会進行に グを行った。 分かれてブレーンストーミン 急対応」を議題にグループに 席。「怪我発生時における緊 よる全国指導者研修会に出

げる合気道の授業」の講義が 行われた。続いて金澤師範に 授による「生涯スポーツにつな よる指導が行われた。

代表に終了証が渡された。 長より挨拶があり、受講者 して林常務理事、中島昭博 公財)日本武道館振興課 閉講式では主催者を代表

す。多くの方と情報交換を ただくための研修でありま していただきたい」と挨拶が しながら充実した研修会に

性」の講義が行われた。 ける緊急時対応計画の必要 二日は中学校合気道指導

また都道府県連盟関係者

午後は、川城元特任准教

践例報告があった。 市蒲町中学校教諭による実 丘中学校教諭、福田豊仙台 行われ、三浦敏仙台市錦ヶ 行のもと全国指導者研修が 三日は林常務理事司会進

植 芝塾開設 〇〇周年記念

植芝守央道主特別講習会

- ◇ 期 日=令和二年三月十四日(土)
- ◇ 場 所=あやべ・日東精エアリーナ (京都府綾部市西町)
- ◇問合せ=綾部市観光協会 担当者·坂本 成樹 〇七七三一四二一九五五〇

第 58 回

\Diamond 期

◇ 場 所 || 高崎アリーナ

全日本合気道演武大会

日=令和二年五月十六日(土)

(群馬県高崎市)

◇問合せ = (公財)合気会

第 13 回

国際合気道大会

◇ 期 日 = 令和二年九月二十八日(月)から

所=オリンピック記念 青少年総合センター

⇔場

(東京・代々木)

◇問合せ = (公財)合気会

全熟适

連盟各

₹

体

今年の抱負

北海道合気道連盟(理事長 南雲州冶)

連盟にしたいと考えています。も活力を保持し、将来に期待を抱かせる人材の育成に一層努め、着実でありつつ

青森県合気道連盟(理事長 米谷恵司)

程宜しくお願い申し上げます。る所存ですので今後ともご指導、ご鞭撻の本年も更に組織体制を強化し、邁進す

岩手県合気道連盟(会長 日高 浩)

努力します。 県。「がんばろう岩手」を合い言葉に一層、本年は、全東北合気道演武大会の主管

宮城県合気道連盟(会長)白川勝敏)

てまいります。謝をし、益々の合気道の普及と発展に努め謝をし、益々の合気道の普及と発展に努め

秋田県合気道連盟(会長 松田健一)

る年にしたいと思います。 真摯に稽古に励み、技量の向上が実感でき本年は連盟に加盟する各道場の各人が

山形県合気道連盟(会長 土田 稔)

会等を更に充実していきます。盛会に、青少年合気道錬成大会、各種講習盛日、青少年合気道錬成大会、各種講習の第五十一回山形県合気道演武大会を

福島県合気道連盟(理事長 忍山 東)

した合気道を行って参ります。しく心を寄り添わせ稽古し、心技が調和合和の新時代にあって、一人ひとりが美

茨城県合気道連盟(理事長 飯島悦男)

と青少年の健全育成に努めます。盟一丸となり合気神社をお守りし、普及盟一丸となり合気神社をお守りし、普及

栃木県合気道連盟(会長 大谷英男)

てまいります。
普及と振興を図り、指導者の育成に努め
オリンピックの年です。今年も合気道の

群馬県合気道連盟(会長 湯浅康平)

の参画と応援を致します。 道演武大会を群馬県合気道連盟を挙げて

埼玉県合気道連盟(会長 武正公一)

えて行く事に努力いたします。と絆を大切に、埼玉県の合気道環境を整と科を大切に、埼玉県の合気道環境を整

千葉県合気道連盟(会長 髙橋嗣慶)

興に努力致します。ています。新たな連盟の発展と道の普及振本年は三年に一度の演武大会を予定し

東京都合気道連盟(理事長 藤城清次郎)

団体間の融和を図ります。 員の要望を反映し、事務の効率化と加盟加盟百七十八団体の為の連盟として、会

神奈川県合気道連盟(理事長 武田義信)

本年も宜しくお願い致します。内の合気道普及発展に努めてまいります。本年も演武会・講習会などを通じ、県

新潟県合気道連盟(理事長 五十嵐光一)

協議し、方向を定めていきます。の将来像を描き、あるべき体制・活動を連盟設立三十年の節目です。次の十年

| 富山県合気道連盟(理事長 島 恵司)

向かって精進します。寄って持ち味を活かしながら一つの目標に合気道の素晴らしさを加盟団体が相

石川県合気道連盟(理事長 寺井和弘)

及を実現したいと存じます。一層結びつきを強め、合気道のさらなる普加盟六団体の新体制のもと、各団体が

福井県合気道連盟(理事長 野村直美)

積極的に参加したい。会を行う。全日本、他県の連盟の行事にも本部師範をお招きして連盟主催の講習

山梨県合気道連盟(理事長 若尾重廣)

道の振興に努めて参ります。年に向けて、県下の団体一丸となり、合気年盟発足八年目となります。来る十周

長野県合気道連盟(会長 萩原清)

びかけ連盟の輪を広げて行く。による普及を図る。また、未加盟団体に呼にする開催による技術向上と教室開催

岐阜県合気道連盟(理事長 潮見 元)

交流を図りたいと思います。上と所属団体の融和、近隣連盟との益々の本部師範による講習会を通し、技術向

静岡県合気道連盟(理事長 石原克博)

促進していきたいと思います。 精神面の育成を図り、県連盟の活性化を本年度は、若手指導者の技術面および

愛知県合気道連盟(会長 澤田俊晴)

| くの方々に広めたいと思います。| を願うこの素晴らしい武道を一人でも多い。

三重県合気道連盟(会長 畝原正典)

も合気道普及に推進します。年記念講習会を開催しました。十一年目年記念講習会を開催しました。十一年目

滋賀県合気道連盟(理事長 平野 誠)

進して行きたいと思います。ると共に県外との研鑽交流を積極的に推場下十九団体の稽古交流、を更に深め

京都府合気道連盟(会長 坂根弘基)

こいです。 古交流ができる講習会を積み上げて行き 古交流ができる講習会を積み上げて行き

大阪府合気道連盟(理事長 木村二郎)

図ります。 指し加盟団体相互の協力・交流の促進を 次世代の若手・中堅層の育成強化を目

合気道兵庫県連盟(会長 中尾眞吾)

んでまいります。の交流と、県内での合気道の発展に取り組合同稽古等を通じて加盟団体間の益々

奈良県合気道連盟(理事長 藪内啓壽)

に努めて行きたいと思っていますした。今年も県内で合気道の普及と発展昨年は地域社会指導者研修会を行いま

和歌山県合気道連盟(理事長 冷水照夫)

神で邁進してまいります。 指導者研修会が、開催されます。和合の精 月に闘鶏神社奉納演武、八月に和歌山県 四月に熊野本宮大社国際奉納演武、七

鳥取県合気道連盟(理事長

朝倉

気道愛好家の交歓と切磋琢磨、合気道の 層の普及に力を尽くします。 新時代の歩みとともに、本年も県下合

島根県合気道連盟(理事長 田村典行)

和と親睦を図ります。 推進し、加盟団体及びその会員相互の融 島根県における合気道の発展と普及を

岡山県合気道連盟(理事長 森本忠則)

努めて参ります。 礼節を第一に、県下における道統の堅守に 今年も、壬生川堯一師範のご指導の下、

広島県合気道連盟(理事長 渡邊祐司)

交流・研鑽に努めて参ります。 制となりました。心を新たに、会員相互の 昨年十五団体が加わり、三十六団体体

山口県合気道連盟(会長 中村克也)

「和」を図り連盟機能の充実を図る。 傘下各道場の結束とももに、会員間の

徳島県合気道連盟(理事長 工藤泰助)

トーに地域社会に貢献する。 自己啓発に努め、人づくり国づくりをモッ |統に繋がり、会員一同、切磋琢磨

香川県合気道連盟(理事長 西原

県内団体の交流を一層推進したい。 香川県の合気道の普及と発展を図り、

愛媛県合気道連盟(会長 橋田一美)

きたいと思っています。 積極的に実施し、合気道の魅力を広めてい 今年は、少年少女への合気道体験活動を

高知県合気道連盟(会長 岩目建紀

道の普及と交流に努めます。 年演武大会・講習会のご縁を大切に合気 道主をお迎えし開催した昨年の四十周

福岡県合気道連盟(理事長 菅沼守人)

努力を重ねてまいります。 め、福岡県全体が盛り上がっていけるよう 本年は、講習会を通し、連盟間の絆を深

佐賀県合気道連盟(理事長 杠 好秋)

合気道の普及及び会員増

長崎県合気道連盟(理事長 次期指導者の育成 山口博幸)

発展のため努力する所存です。 す。加盟団体の親睦と融和を図り、合気道 本年は、県連盟設立十周年を迎えま

熊本県合気道連盟(会長 高木和宜)

大分県合気道連盟(理事長 渡辺和郎) 演武を予定しております。(理事長 本田) 県連盟主催の講習会。熊本県武道際の

ポーツセンターが昨年五月に開館し、一層

合気道の普及発展に努めます。 長年の懸案でありました県立武道ス

宮崎県合気道連盟(理事長 本年も、県下道友の気結びの一助を担 園田 誠

て参る所存です。 える組織足るべく、企画運営に一層努力し

鹿児島県合気道連盟(理事長 山口和文)

動方針とする。 生が習得した技術と理念、そして感動を活 道科目採用に協力しています。この中で研修 研修生を送り、中学校保健体育科授業の武 全国合気道指導者研修会に連続して

沖縄県合気道連盟(理事長 山口 巖)

ができるよう努めて参ります。 方々の更なる技量向上や充実した稽古 本年も県内の合気道の普及発展、会員

連盟役員 年男・年女 抱

畑下佳子(和歌山県合気道連盟) 二十四歳

技を磨くと共に、人格も高めていきます。 会を始め、研鑚会に参加し、川﨑師範の下で 今年は、本部道場主催の指導者候補講習

髙木克吉(青森県合気道連盟) 四十八歳

りあえず十二年後も武農一如を続けること を目標にいたします。 え、~!年男なの?奇跡のアラフィフ!?と

数家誠司(東京都合気道連盟) 四十八歳

しめるよう尽力致します。 致しました。よりよい環境で皆様が稽古に勤 昨年より東京都合気道連盟の役員を拝命

濵野康宏 (静岡県合気道連盟) 四十八歳

た稽古をしたいと思います。 今年は御縁を大切にして、更に視野を広げ 合気道を始めて二十八年目となります。

山川容永(京都府合気道連盟) 六十歳

ました。新たな気持ちで、稽古をはじめま 還暦で、千支 十干 十二支 ひとまわりし

岡田広美(広島県合気道連盟) 六十歳

を続けて参ります。 良き人達に囲まれてすこやかに楽しく稽古 「心と身体がすこやかに」の想いを大切に、

野口弘喜(佐賀県合気道連盟) 六十歳

に励んでまいります。 ます。入門した日の緊張感を思い出し稽古 還暦まで続けられていることに感謝してい

木本圭子(福岡県合気道連盟)

六十歳

縁を紡いでくれました。 四十八年前に出会った合気道が、多くのご 感謝と笑顔を忘れずに、また新たに精進

して参りたいと思います。

参ります。 局野芳範(秋田県合気道連盟) 開祖の御心を地に現すべく日々精進して 七十二歳

続できる指導を、また合気道を生活の中に |輪 明(埼玉県合気道連盟) 中高年から始める会員に楽しく稽古を継 七十二歳

場支援・理解者の増加を図りつつ合気道の 松田文明(千葉県合気道連盟) 活かせる道を探りたい。 **晋及に努力していきたい。** 合気道同好者の拡大に努めると共に、道 七十二歳

合気道ができることに感謝し、生涯、修行と 心得、稽古に励みます。 合気道を始めて、五十年余。今年も健康で 恵司(岐阜県合気道連盟) 七十二歳

めていきたいと思います。 ました。今後も益々こどもたちへ合気道を広 神野義則(三重県合気道連盟) 定年後に再び合気道を始め十二年が経ち 七十二歳

がる」道を歩みながら、合気の修行を積み重 山田芳朗(合気道兵庫県連盟) 六回目の子年に相応しい、「この一筋につな 七十二歳

ねます。



会熟道

香川県合気道連盟 滋賀県合気道連盟 東京都合気道連盟 北海道合気道連盟 会 長 山本 熙之 会 長 吉本 邦夫 理事長 藤城清次郎 理事長 南雲 州治 浩 平野 誠 西原 理事長 理事長 〒329-2722 東京都新宿区若松町17-18 〒760-0013 高松市扇町 1-23-38 〒 522-0053 彦根市大藪町 51-154 公益財団法人合気会内 会員一同 電 話 087-821-8704 電 話 0749-24-4318 電 話 03-6457-3315 神奈川県合気道連盟 青森県合気道連盟 愛媛県合気道連盟 京都府合気道連盟 松田 良昭 長 橋田 一美 ☆ 長 坂根 弘基 🚓 🗄 田邊 孝美 会 長 理事長 米谷 恵司 理事長 武田 義信 岡本 洋子 理事長 松田 正司 理事長 事務局長 佐藤 友和 〒244-0805 横浜市戸塚区川上町486-7 大阪府合気道連盟 高知県合気道連盟 山梨県合気道連盟 岩手県合気道連盟 会長 岩目 建紀 会 長 日高 理事長 若尾 重廣 浩 副会長 竹鼻 義徳 役員一同 理事長 松村 俊典 役員一同 理事長 菊池 敏昭 他 役員一同 〒480-0064 甲府市下飯田 2-8-31-602 事務局長 鋤柄 http://www.kochiaikidou.com/ 事務局長 土屋安男 福岡県合気道連盟 合気道兵庫県連盟 長野県合気道連盟 宮城県合気道連盟 会 長 白川 勝敏 理事長 菅沼 守人 加盟団体一同 清 会 長 萩原 理事長 渡邊 合気道祥平塾内 〒812-0893 福岡市博多区那珂 5-2-32 〒981-3137 仙台市泉区大沢 2-6-9 電 話·FAX 092-431-9104 E-mail: senshin@s3.dion.ne.jp 奈良県合気道連盟 新潟県合気道連盟 佐賀県合気道連盟 秋田県合気道連盟 会長針 すなお 会長 松田 健一 加盟団体一同 理 事 一 同 理事長 北嶋 貞好 好秋 理事長 杠 http://maki111.xsrv.jp/index.htm/ 和歌山県合気道連盟 富山県合気道連盟 長崎県合気道連盟 山形県合気道連盟 会 長九鬼 家隆 会長 七田 稔 理事長 島 恵司 理事長冷水 照夫 加盟団体一同 巌 理事長 井上 事務局長松本 〒938-0012 富山県黒部市出島 447 〒641-0011 和歌山市三葛 364 番地 聯脹 伊藤 宗 電 話 090-6272-1294 電 話·FAX 073-446-0445 熊本県合気道連盟 福島県合気道連盟 鳥取県合気道連盟 石川県合気道連盟 ☆ 禹 髙本 和官 理事長 朝倉 🚓 長 清野 和浩 役員一同 米子合気会 倉吉合気会 理事長 本田 宏一 理事長 忍山 東 鳥取合気会 合気道国府 club 大分県合気道連盟 島根県合気道連盟 茨城県合気道連盟 福井県合気道連盟 理事長 田村 典行 ☆ 長 松原 道一 理事長 渡辺 和郎 会 長 常井 洋治 **〒**870−1106 **=** 690-0875 理事長 飯島 悦男 理事長 野村 直美 島根県松江市外中原町四 1-126 大分市敷戸台 2-16-2 役員・加盟団体一同 電 話・FAX 097-568-1047 電 話 090-7377-5752 宮崎県合気道連盟 岡山県合気道連盟 岐阜県合気道連盟 栃木県合気道連盟 理事長 嵐 田 誠 加盟団体一同 会員一同 🗧 🕫 大谷 英男 **=** 889-1802 宮崎県都城市山之口町花木 1998-1 電 話 0986-57-4180 鹿児島県合気道連盟 広島県合気道連盟 静岡県合気道連盟 群馬県合気道連盟 理事長 石原 克博 🚓 🖟 湯浅 康平 理事長 山口 和文 加盟団体一同 〒 370-0002 ₹ 890-0064 ₹ 416-0945 群馬県高崎市日高町5195-5 鹿児島市鴨池新町 25-15-509 静岡県富士市宮島 640-1 電 話 0273-63-0164 電 話 099-213-0561 電 話 0545-61-0479 沖縄県合気道連盟盟 山口県合気道連盟 愛知県合気道連盟 埼玉県合気道連盟 会 長 中村 克也 会長澤田 俊晴 理事長 山口 会 長 武正 副会長 岡田 元昭 ₹ 901-0153 理事長 吉田 忠明 役員・加盟団体一同 〒742-1513 山口県熊毛郡田布施町麻郷 1224-5 沖縄県那覇市栄原 1-21-3 http://sainoaiki.com/ 電 話 098-857-1170 電 話 0820-52-3197 徳島県合気道連盟 三重県合気道連盟 全日本合気道連盟 千葉県合気道連盟 会長 髙橋 嗣慶 理事長 工藤 泰助 会長 畝原 正典 副会長 乾 泰夫 〒162-0056 東京都新宿区若松町 17-18 ₹ 773-0015 理事長 米川 憲久 副会長 瀧田 裕 徳島県小松島市中田町 23-3 (公財)合気会内 理事長 吉川 滋 電 話 03-6457-3315 電 話 0885-32-2280



TEL: 0436-63-6061 / FAX: 0436-63-6062 E-mail:morishige@xebec9.com

URL:www.xebec9.jp/



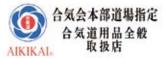
株式会社 岩田商会

〒169−0073 東京都新宿区百人町2-1-14

Tel 03-3209-6888 Fax 03-3209-6775 營業時間 AM 9:00~PM 19:00(日曜、祝日休業)

e-mail iwataco@m13.alpha-net.ne.jp

ホームページ http://iwataco.com/iwatatop.html



(店頭販売、通信販売も致しております)



喜山倶楽部

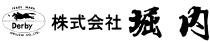
KIZAN Club

ご宴会・会議 パーティー各種

〒101-0003 千代田区一ツ橋2-6-2 日本教育会館内 9階 tel 03-3262-7661 fax 03-3262-7663



ダービー印製品販売元・タオル・本染手拭・名入卸



本社 豊島区高松1-10-5

電話: 03-3973-0710 FAX: 03-3973-0991 電話: 03-3959-2071 (夜間)

E-mail:horiuch-towel@honev.ocn.ne.ip



総合武道用品メーカー





公益財団法人 合気会 公認ブランド 純日本製 合気道·古武道用品専門店

道衣・袴・帯・木製武器 高品質の名入れ刺繍・文字彫りも承っています

【ご注文・お問い合わせ】 www.SeidoShop.ip TEL: 048-437-1740 FAX: 048-437-1856 NAIGAI PUBLISHING 内外出版社

〒 110-8578 東京都台東区東上野 2-1-11 TEL 03-5830-0367 FAX 03-5830-0377 https://www.naigai-p.co.jp

※一部合気道新聞より転載 ★印刷:第一プリンティング